

令和7年3月号

# 鹿浜こども園だより



## 足立区立鹿浜こども園

第一園舎 Tel.3855-4447

足立区鹿浜 5-25-11

第二園舎 Tel.3897-8515

足立区鹿浜 5-24-4-101

園長 守屋 久美子



園庭の桜の木にもつぼみが付き始め、寒い中にも春の息吹を感じられるようになりました。今年度も残すところあと一カ月、年長組からも修了式での歌が聞こえてきています。

先月、第一園舎の雛人形を年長組の子どもたちが「あかりをつけましょ、ぼんぼりに〜♪」と歌いながら飾ってくれました。完成写真と見比べて「これはここだ」「かたなをもってるのはこのひとだ」など友達と確認しながら「おとさないように、いっしょにもとう」と雛壇にそっとのせていました。年少組の子どもたちが興味津々で見ていることに気づくと「さわってもいいけど、そっとだよ」と優しく伝えていました。また、後日届いたお花も花瓶に生け、水がこぼれないように友達と力を合わせて運んで雛壇の横に飾っていました。人形を壊さないかな、水をこぼさないかな、という大人の心配をよそに、子どもたちが自信をもって取り組む姿を見て、この一年での成長を改めて感じました。

今年度もこども園では子どもたちと一緒に様々な体験をしてきました。この一つ一つの実体験が一人一人の子どもたちの成長に繋がっていることを大変嬉しく思います。これからも、保護者の皆様や地域の方々と共に子どもたちの成長に喜びを感じ、一人一人にあった教育・保育をより一層進めていきます。



一年間、本園の教育・保育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

園長 守屋 久美子

### 【特別献立】

- 3日（月） ひなまつり給食
- 6日（木） 5歳児リクエスト給食（第一園舎）
- 17日（月） お祝い給食
- 21日（金） うさぎ組お楽しみ給食（第二園舎）

## 鹿浜こども園の教育目標

げんきなからだ  
やさしいところ  
かんがえるちから  
心豊かで たくましい  
「遊ぶの大好き・笑顔いっぱいの子ども」  
を育てる

## 【行事予定】

3月	
3日（月）	ひなまつり
6日（木）	お別れ会④⑤
11日（火）	修了式予行⑤
12日（水）	新入園児説明会 安全指導
13日（木）	身体測定⑤
18日（火）	修了式⑤
19日（水）	身体測定①～④ 新入園児と遊ぼう会（第一園舎）
25日（火）	終業式④
26日（水）	春季休業日始（短）
31日（月）	進級式（第二）
未定	避難訓練

## 《3月の行事 連絡事項》

《修了式》18日（火）10：00～ 5歳児

見送り 3、4歳児

5歳児がこども園の課程を修了し、修了証書を受け取る儀式です。詳細は別途お知らせします。

《新入園児と遊ぼう会》19日（水）10：00～11：00

令和7年度の4歳新入園児が、鹿浜こども園での生活に期待がもてるように、園で在園児と一緒に遊びます。

《終業式》25日（火）4歳児

4歳児学年末の終業式です。年長になることに期待をもって式に参加します。

《進級式》31日（月）1、2、3歳児

新しいクラスに期待をもって、楽しいひとときを過ごします。

### ☆ペットボトルキャップ回収☆

先日、足立区長より鹿浜こども園にお礼状が届きました。保護者の皆様からお預かりしたキャップは

〈第一園舎〉約 7,000 個（14 kg）

ポリオワクチン約 104 人分

〈第二園舎〉5,500 個（11 kg）

ポリオワクチン約 8.2 人分

に相当したとのことでした。一年間キャップ回収のご協力いただき、ありがとうございました。



## 〈ひよこ組〉

保育室にある玩具などをいろいろなものに見立てて遊んでいます。チェーンをお皿の中に入れて「めんめん！」とラーメンにしたり、フェルトを重ね合わせて「ハンバーガーです」と保育者や友だちにふるまったりしています。「おいしいね」と言い合いながら保育者や友達とその場の雰囲気や、やりとりを楽しんでいます。



ねらい

- ・保育者や友達と関わりながら遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

## 〈りす組〉

ままごとで遊んでいると、友達が「なに作ってるの?」「一緒にいい?」「いいよ」とテーブルの上に食べ物を並べ、遊びが始まりました。隣に座り「これ、おいしいね」と食べる真似をしながら、子どもたち同士でのやりとりを楽しんでいます。心地よい雰囲気の中で、遊びが楽しめるようにしていきます。



ねらい

- ・保育者に見守られながら、身の回りのことを自分でできた喜びを感じられるようにしていきます。

## 〈うさぎ組〉

第一園舎の『ぱんだ・こあららんど』で4歳児が作った作品を見て、「作ってみたい!」とチラシや紙を使って製作をしています。様々な素材に触れたり、保育者と一緒に考えたりしながら楽しんでいます。思うようにいかない経験の中で、自分の力で作り上げた作品は格別!身に着けたり使ったりしながら遊んでいます。



ねらい

- ・イメージを自分なりに表現しながら遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。

## 〈ぱんだ・こあら組〉

ぱんだ・こあららんど後から、『やってみよう!』という気持ちが高まり、誕生会や給食後の後片付けなど子どもたちから「ぼくたちがやりたい」と声が上がるとなりました。また、友達の気付きや発見も自分事のように捉え、一緒になって考える姿も増え、クラス全体の学びに繋がっています。

「プレゼントを渡す人ですよ!」「電気をつける人もいますよね。」「ちょっと緊張するね。」と誕生会の前から相談。当日は誕生日の子はもちろんのこと係になってくれた仲間も、満面の笑顔でした。



1月から遊んでいる風揚げ。『風』に興味をもち始め、国旗は揺れているのに、地面の風が動かないこと。手に持っている時は、いろいろな方向に風が動くのに、築山の土管の中では、一定方向にしか動かないこと。仲間と様々な学びをしています。

ねらい

- ・友達と一緒に思いを伝え合いながら遊ぶ中で、互いのよさを感じられるようにしていきます。
- ・進級に期待をもち、生活に見通しを持ったり、学級全体の活動に意欲的に取り組んだりできるようにしていきます。

## 〈ぞう・きりん組〉

先日のお別れ遠足では、路線バスに自分でお金を払って乗りました。公共のバスの乗り方や安全な道の歩き方などを考える貴重な体験となりました。目的地の西新井ギャラクシティでは、サイエンスショーやプラネタリウム、スペースアスレチックなどを興味津々に楽しんでいた子どもたちです。

修了まであとわずかとなりました。友達と一緒に生活したり遊んだりする中で、お互いの良いところを認め合い、自信をもって就学できるように一日一日を大切に過ごしていきます。



サイエンスショーでは、空気に重さがあることを知りました!

ねらい

- ・互いに認め合いながら、遊びや生活に取り組み、友達とのつながりを感じて楽しめるようにしていきます。
- ・修了を意識し、意欲をもって活動に取り組んだり、目的や見通しをもって行動したりできるようにしていきます。